

智恩寺庫裡建設趣意書

お檀家の皆様には、益々ご清栄のことと心からお慶び申し上げます。平素は、菩提寺護持の為にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、一月の臨時檀家総会の折に予てからの懸案でございました、庫裡建設についてご審議をいただき、満場一致で建設合議に至った訳でございます。誠に感謝に堪えません。

ご周知のとおり、私たちの智恩寺はその歴史を紐解くとき慶長八年(1603)八月十六日に、ご開山斧山良 大和尚様、開基里見義康公によって創建された由緒あるお寺でございます。

こうして神余の地に本堂および庫裡が建立された下には、歴代住職方の布教教化とお檀家様の菩提寺を想う厚い信仰の風光を浴び、紆余曲折はあったもの尊い仏天のご加護によって守られてきました。

そうした中、特に永年の風雨に耐えた庫裡は損傷が酷く、本来の目的である檀信徒皆様の憩いの場所としてかつまたご寺院様の接待の場としての機能が果されていない状況下にあります。

近年、いろいろな趣味の会やカルチャーなどが盛んに行われています。そのような情勢を察知し、地域の開かれたお寺として再生したいものだと考えております。

就きましては、これら庫裡建設も唯々お檀家の皆様方のご協力ご厚情におすがりし、物心両面に亘るご助力を賜らなくては完成を見ることはできません。

社会情勢は依然混沌としておりますが、どうか菩提寺護持の為絶大なるご賛同とご喜捨をお願いしたくここに建設予算を添え、ご協力をご懇願申し上げます。

平成十五年九月吉辰

合掌

神余山 智 恩 寺

住職 奥村 孝司

智恩寺庫裡建設委員会

委員長 加藤 弘

副委員長 伊佐 幸雄

会計部長 森下 茂一

寄付推進委員

宇山 峯生 押井 辰義

黒川 正利 加藤 久夫

岩崎 征男 宇山 一男

吉田 明

記

智恩寺檀信徒各位

支出の部 建設費 壹千三百万円

法要費 三百万円

予備費 壹百万円

収入の部 檀家寄付金(墓地檀家含む)

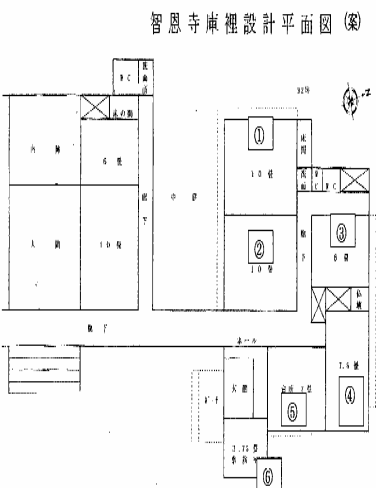
壹千貳百六拾萬円

特別寄付金 四百四拾萬円

支出合計 壹千七百萬円

収入合計 壹千七百萬円

建設設計予想平面図



追伸 各家ご負担額につきましては、家庭事情等があるかと思しますのでそれぞれのご寄進の範囲内で達成できますようご協力の程をお願い申し上げます。